

2021(令和3)年度事業計画

2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

1 事業実施の方針

今年度も、新型コロナウイルス感染症の広がりには未だ収束の見通しが立たない。この状況下で災害が発生した場合は、迅速に現地入りして直接支援に携わった支援の在り方が引き続き問われることになるが、現地カウンターパート等を通じて、必要に応じて現地入りする可能性を模索したり、遠隔からでもできる支援を届けたりするなど、諦めずに何らかの支援活動を展開する。

この地域で災害が発生した場合は、愛知県や名古屋市でこれまで培った連携体制を駆使し、RSYとして求められるであろう弱者支援や全体の活動調整など必要な活動に全力を尽くす。また、より多様な地元ネットワークが平常時から機能することの重要性が改めて浮き彫りになる中、NPO同士が互いの現状と課題を情報共有し、行政・社協・企業など多様なセクター間との連携で課題解決を図る「NPOおたがいさま会議」をさらに発展させる方策を加味しつつ継続していく。

東日本大震災については、被災者の暮らしの再建は、まだ途上にある。特に、広域避難者支援については、昨年度と同様、引き続き愛知県被災者支援センターやふくしま支援室の活動を通じて、孤立・孤独の防止、専門家や市町村につなぐことを含め、丁寧な支援活動を継続する。宮城県七ヶ浜町での常駐支援は、2021年3月末をもって断腸の思いで解消したが、今後も「きずな」が途切れることはないため、むしろ南海トラフ地震に備え、七ヶ浜から学ぶべきことは無限にあるため、スタディツアーなど形を変えて、交流も兼ねた訪問の機会を作っていく。

平常時の活動においても、「新型コロナウイルス・避難生活お役立ちサポートブック」(発行：JVOAD。主管：RSY)をテキストとした避難所対応についての啓発を積極的に続けたり、感染防止対策を講じた上で、地域防災力向上のための研修等を実施したりして、with コロナ・after コロナ時代を見据えた防災啓発活動を積極的に展開していく。

2 事務局体制

【名古屋事務局】専従職員4名、嘱託職員5名、アルバイト1名

【愛知県被災者支援センター】派遣嘱託職員1名、派遣アルバイト2名

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

被災者支援事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
緊急救援	RSY	災害現場へのスタッフ派遣、資機材送付
「うるうるパック」事業	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)	資機材倉庫活用事業(3NPO・物資管理を含む)
東日本大震災関連ネットワーク		■東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)への参画「Voice from 3.11」実行委員長・実行委員、「県外避難者支援」地域巡回員(担当県:愛知県、岐阜県、三重県、静岡県) ■愛知県被災者支援センター(愛知県委託事業/事務局担当) ■東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごやへの参画(運営会議への参加)
県外避難者支援	RSY	愛知県被災者支援センター業務・福島県受託事業の運営、活動を通じて繋がった被災者を対象に、サロン活動など。
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業	ふくしま連携復興センター	■福島県から岐阜・三重の2県に避難している方の帰還や定住等の生活再建に向けた相談窓口の開設。(平日10:00~18:00) ■避難先での交流会、相談会の開催

福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業 ★福島県補助金事業	RSY	■岐阜・三重県に避難している世帯への戸別訪問,出張相談。 ■福島県内 交流相談会の開催
周年	RSY・各地の被災地	■東海豪雨■阪神・淡路大震災■東日本大震災等の行事（七ヶ浜町訪問等）
復興支援	RSY	■被災地復興イベント支援■被災地と被災地をつなぐ。
東日本大震災犠牲者追悼式（名古屋市内で実施）	東日本大震災犠牲者追悼式あいち・なごや実行委員会	これまで同様、実行委員会に参画。
WITH コロナ生活応援・がんばれ新生・進級生！（FOR 子ども支援基金）	RSY	コロナ禍対応として岐阜県・三重県を対象に新学期応援企画を実施（新たにつながった避難者には随時案内）。
県外避難の子どもたちの声を聴き、これからの成長を応援する事業 ★Yahoo!基金事業（2020年度から継続）	RSY	■東日本大震災で、東海3県に避難している子どもたち対象にアンケートおよびヒアリング調査。■子どもたちの声を集めた冊子作成とフォーラム実施
コロナ禍緊急対応「NPOおたがいさま会議」 ★年賀寄付金配分事業	RSY	■コロナ禍でNPO およびその受益者、特に社会的弱者が最も深刻な状況に陥っている状況から、NPO と多様な支援セクターとをつなぎ課題解決をめざして「NPOおたがいさま会議」を毎週火曜日に開催。会議の受け皿として、県・市・社協の協力も得て、コア会議を毎週本会議後に開催。■物資提供等
調査研究・出版事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
大学連携	名古屋大学	名古屋大学減災連携研究センター社会連携推進会議委員
大学連携	名古屋工業大学	高度防災工学センターとの連携事業、NPO 法人達人塾ネットへの参画など
人材交流・ネットワーク推進事業		
事業名	主体・協働先	事業内容
会員寄附拡大	RSY	賛助会員、寄附者拡大施策。ボランティアの拡大も含む
RSY ボランティア DAY	RSY	RSY 企画の実施時に、ボランティア活動していただいた実績（うるうるパック化事業等を予定）
名古屋ネット	名古屋市など	■なごや災害ボランティア連絡会/なごや防災ボラネット参画■三者合同研修企画参画■名東倉庫資機材分散管理。顔の見える関係づくりのための倉庫見学会・イベント実施予定■名古屋市職員研修受入
愛知県ネット	愛知県など	■愛知県防災会議・同幹事会出席■防災のための愛知県ボランティア連絡会・定例会議出席■あいち防災協働社会推進協議会定例会出席
岐阜県ネット	岐阜県など	■岐阜県災害ボランティア連絡会出席■清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネータ委嘱■コーディネータ会議■げんさい楽座への参画■岐阜県防災リーダー育成研修講師等
東海圏ネット	静岡県ボランティア協会など	静岡図上訓練等参加
全国ネット	全国の NPO・NGO・社協・企業など	■東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人■災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)委員 (JVOAD として幹事) ■震災がつなぐ全国ネットワーク(震つな)事務局担当・代表・事業担当■NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 代表理事・運営委員・避難生活改善に関わる専門委員会担当
NPO ネット	名古屋市内 NPO 等	中間支援 NPO などとの交流・連携。
コーディネート事業	JCN	3. 11 の今がわかる会議、ユースダイアログ運営事業支援
中日サバイバルキャンプ	中日新聞事業部	監修と運営協力。10月30-31日名城公園で実施予定

あそぼうさいまなぼうさい	RSY	子ども・家族連れ向け防災イベントを大型SCや公園で開催。10月にギャラリエアピタ知立店で開催予定。
海でつながるプロジェクト2021	蒲郡市	蒲郡市のボートレース場で行われる近隣住民向け家族防災イベントの防災コーナーを担当。10月2-3日開催予定。
多文化防災ネットワーク	多文化防災ネットワークあいち・なごや	愛知・名古屋の災害時の外国人支援について、学び、連携を強化していく活動参加
社会見学・学生インタビュー、インターン受け入れ	RSY	中学生の社会見学、高校生インターン、大学生インターン受け入れ（派遣斡旋：アスクネット、ドットジェーピー等）

養成講座・研修事業

事業名	主体・協働先	事業内容
みずから守るプログラム	愛知県	■市町村自治会からの依頼により避難行動訓練や手作りハザードマップの作成などを受託し、伴奏支援する 手づくりハザードマップ事業：安城市鹿乗町、東端町、藤野町、城山町、桜井東町。刈谷市一里山町。 大雨行動訓練：安城市小川町、三ツ川町。
災害ボランティア支援職員スキルアップ研修	岐阜県	災害ボランティアセンターの運営業務をサポートする「災害ボランティア支援職員」養成講座運営。
中学校防災講演会	大府市	市内中学校4校を対象とした講演会
防災ネットきずこう会支援	高浜市	事業者向け防災対策の推進、防災リーダー養成講座。
災害ボランティアコーディネーター養成講座	瀬戸市	災害ボランティアに関わる講演会、WS
地区防災計画策定支援モデル事業	安城市	3地区でのモデル実施
減災まちづくり研究会運営支援	安城市	減災まちづくり研究会の企画・運営
地域防災リーダー育成講座	岐阜県岐南町	地域防災リーダー養成のための講演会
各務原市防災ひとづくり講座	岐阜県各務原市	地域の防災リーダーの養成（講演・WS）
「瑞穂市避難所運営リーダー（仮称）研修会」	岐阜県瑞穂市	市内防災士等を対象にした避難所運営リーダーの養成と受講者による組織づくり
災害VC養成・フォローアップ講座	名古屋市	災害ボランティアコーディネーター養成講座2回。 フォローアップ講座1回。
防災フェスタ・防災講演会	日進市社会福祉協会	防災フェスタ・防災講演会
福祉施設BCP作成	日本福祉協議機構	福祉施設BCP作成のための職員向け講演会・モデル施設での訓練の実施。コアメンバーとなる防災チームのBCP作成スキル向上のためのサポート（前年度より継続）
名古屋 Shake Out	名古屋 Shake Out 実行委員会	周辺の産官学民の有志が集い、Shake Out 防災訓練を実施。
違いを共に生きる・ライフデザイン	愛知淑徳大学	講師受託
災害時活動支援論・災害時活動支援演習	愛知淑徳大学	災害時も平常時も、困っている人を見つけ、自分にできることを考え、周囲と協働しながら解決のために行動に移せる意欲と具体的な方法を身につけるためのオンデマンド授業の実施（15コマ）／演習（15コマ）

広報関連事業

事業名	主体・連携先	事業内容
あるある（機関紙）	RSY	年5回発行。ボランティアによる「編集会議」実施（週一回）。会員、その他関係機関などを対象に約600部。
Web	RSY	ブログ、ツイッター、フェイスブックによる情報発信

各種委員会・検討会等

依頼元	内容
内閣府等	■防災教育チャレンジプラン実行委員会 ■防災ボランティア活動における行政・NPO・ボランティア等の三者連携・協働に関する検討会、総務省「大規模災害から

	の被災住民の生活再建を支援するための応援職員の派遣の在り方に関する研究会」(JVOADとして栗田)	
愛知県	■防災のための愛知県ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■愛知県防災対策有識者懇談会(栗田) ■あいち防災協働社会推進委員会(栗田) ■愛知県防災会議(栗田)・同幹事会(浜田) ■愛知県防災人材のあり方検討会(栗田) ■愛知県みずから守るプログラム有識者会議委員(栗田)	
岐阜県	■清流の国ぎふ 防災・減災センターコーディネータ(栗田) ■岐阜県災害ボランティア連絡会・岐阜県災害ボランティア連絡調整会議・岐阜県災害ボランティア総括コーディネータ(栗田) ■関市災害ボランティア連絡調整会議(浦野)	
名古屋市	■なごや災害ボランティア連絡会(栗田・浜田) ■地域福祉に関する懇談会(栗田) ■交通問題調査会委員(浜田) ■名古屋市地域強靱化計画の見直しに関する有識者懇談会(浦野)	
岐阜県美濃加茂市	みのかも定住自立圏第3次共生ビジョン懇談会委員(栗田)	
名古屋市みどりの協会	戸田川賢人会委員(浦野)	
愛知県社協	市町村社協災害対応支援部会(浜田)	
中央共同募金会	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員(浦野)・幹事(JVOADとして栗田)	
静岡県ボランティア協会	南海トラフ巨大地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会(浦野)	
日本災害復興学会	理事(浦野)	
非常勤講師		
依頼元	内容	
至学館大学	人間力形成VI(災害・救援系)(栗田)	
岐阜大学	防災リーダー育成講座(栗田)	
愛知淑徳大学	地域文化1(日本)(栗田)	
被災地スタディツアー事業		
事業名	主体・連絡先	事業内容
スタディツアー	RSY	1.17 阪神・淡路大震災、311 東日本大震災など

※講演会講師派遣、マスコミ取材、

収益活動に係る事業

事業名	事業内容
印刷代	輪転機・コピー機の有料使用
書籍販売	冊子「避難所運営の知恵袋・改訂版」
物品販売	耐震DVD/防災紙芝居の販売。七ヶ浜きずなハウス/オリジナルグッズの販売。
防災用品の開発・販売	防災グッズ(じしんだゾウさんてぬぐい、紙ぶるる等)